

議席10番

田山 文雄 議員



### 選挙の投票率向上に向けての取組について

**Q** 投票所において、サポートを受けやすくするために「選挙支援カード」を作成し導入する自治体などが増えているが、このような支援カード導入の考え、そのほか当町の取組について伺いたい。

**A** 選挙支援カードは、投票所や期日前投票所で、代理投票やその他の支援が必要な方が、各投票所の職員に口頭で伝えていただくことが難しい場合などに、ご使用いただくためのものでございます。投票される皆様が不安や不快な思いをすることがなく、安心して投票していただけるよう、必要とされるサポート等につきましては、検討してまいりたいと考えており

ます。そのほかの取組として、バスを利用した移動式の期日前投票所を商業施設の駐車場に設置して、投票者の利便性や投票率の向上を図りました。今後は、行政マルチタスク車両を活用し、車両に期日前投票所の機能を搭載して、地域の公民館や商業施設等で移動式期日前投票所を積極的に設置してまいりたいと考えております。

(選挙管理委員会書記長)

### 食品ロス削減への取組について

**Q** 食品ロスは年間612万トン、食品関連事業者が全体の55%、家庭からが45%となっており食品ロス削減への住民運動の更なる推進は重要であり、当町としての取組を伺いたい。

**A** 本町の取組につきましては、令和5年10月14日に実施した広域避難訓練において、防災に備蓄しているパン等の食品を消費期限前に試食していただき食品ロスの軽減に努めております。また、給食センターでは、給食残渣を焼却処

分せず、養豚業組合に処理の委託をし、飼料として有効活用を図っております。さらに、社会福祉協議会においては、町内事業所の協力を得て、月2回、期限切れ間近な商品の提供をいただくとともに、不定期ではありますが、近隣町の食品会社からカップ麺を提供いただき、生活困窮者への配布を行うなど、フードドライブ事業が実施されており、今後も、広報誌等で、各家庭に向けての啓発や、飲食店や事業所の皆様とも連携して、食品ロスに向けた取組を推進してまいります。

(企画部長)

議席2番

染谷 直人 議員



### さかエールPayについて

**Q** さかエールPayの発行実績および使用期間について、当町の考えを伺いたい。

**A** 本事業は、物価高騰対策としてキャッシュレス決裁を促進し、これを全年齢に普及されることを目的に、プレミアム率は30%（昨年比5%アップ）、購入限度額は、境町在住者・在勤者が1人10万円まで、農業経営者・商工会会員が1事業所30万円までとして実施しました。昨年同様、税金や水道料金の支払い、町内200以上の店舗で利用が可能。発行総額は1億3千万円で、対象者別の販売額の割合としては、境町在住者が66・4%、境町在勤者が3・0%、農業経営者・商工会会員が30・6%となっております。また、使用期間について、当初2月10日までとしていた期間を、追加販売（12月5日に7千万円追加販売）に合わせて、3月20日まで延長し、入学準備等の需要にも応えらるるように対応しました。

(秘書公室長)